

元禄文化(2)

- 特色**(再)① 上方の町人中心 ←町人の台頭 ② 外国文化の影響少ない ←鎖国
 ③ 現実主義的 <例> 文芸一現世を「浮き世」として肯定 ※もと(中世)は「憂き世」
 儒学一政治との結び付き 古典研究・自然科学一合理的

<町人文芸> ☆出版の発展が背景に <例>八文字屋(京都)

- 俳諧** 「俳諧連歌」から発展 ☆和歌や連歌では使わない俗語や漢語も使う ※江戸初期の貞門派から
 4 談林 派…西山宗因 より自由・奇抜な趣向 <例> 矢数俳諧
 7 蕉風(正風)俳諧…さび・しおり・細み 繊細な感覚と言外の余韻を重視 8 発句(第1句)の独立
 ☆ 松尾芭蕉 : 伊賀の武士出身 新興商人・豪農とのつながり
 『野ざらし紀行』(紀行:名古屋など) 『奥の細道』(東北・北陸)
 『笈の小文』(関西) 『猿蓑』(句集) ※弟子に 向井去来、森川許六、宝井其角ら

小説 15 浮世草子…「浮き世」の世相・風俗 (<例> 遊里) 現実・人間本能を直視

- ☆ 井原西鶴 …太坂の商人出身 18 談林派の俳人
 { 19 好色 物 『好色一代男』(浮世草子の創始), 『好色一代女』, 『好色五人女』
 23 町人物 『日本永代蔵』(成功話), 『5世間胸算用』(大晦日の悲喜劇)
 26 武家物 『武道伝来記』(敵討), 『武家義理物語』 その他多数

演劇 29 人形浄瑠璃…物語・三味線・操り人形の三者一体

- (脚本) ☆ 近松門左衛門 …京都の武士出身(牢人) 封建制下の義理と人情の葛藤
 31 世話 物 『曾根崎心中』 『心中天網島』 『冥途の飛脚』
 35 時代物 『国性爺合戦』(明の遺臣の子 鄭成功=和藤内の活躍)
 (語り) 37 竹本義太夫 …大坂出身 38 義太夫節を創始 39 竹本座の創設
 (人形操り) 40 辰松八郎兵衛

41 歌舞伎 ※江戸初期…女 歌舞伎(遊女)→若衆 歌舞伎(美少年)…ともに禁止(売春)

→ 野郎 歌舞伎…成人男性が演じる 内容・演技を重視

役者(江戸) 45 市川团十郎…荒事(武人など勇猛さを強調)

(上方) 46 坂田藤十郎…和事(色男の優美さ) 47 芳沢あやめ…女形

【正誤問題に挑戦】<センター1990本試験、1993追試験より>

- ① 美少年が女役を演じる若衆歌舞伎が禁止されると、これに代わって女歌舞伎が盛んになった。
 ② 旅芸人は各地を巡業して、人形浄瑠璃や芝居を興行したが、元禄文化を代表する浄瑠璃脚本家の井原西鶴は、竹本義太夫と結び多くの作品を残した。

<歴史と古典>

歴史

『⁴⁸大日本史』…⁴⁹徳川光圀の命→江戸⁵⁰彰考館で編纂開始 →1910. 完成

神武天皇～後小松天皇 紀伝体 ⁵¹南朝の正統性 ⁵²尊王思想

儒学者による史書多数 <例>『読史余論』『本朝通鑑』『中朝事実』など (→近世12)

古典

⁵³北村季吟^{きぎん}…俳人(貞門) 幕府⁵⁴歌学方 『⁵⁵源氏物語湖月抄』『枕草子^{しゅんしょう}春曙抄』

⁵⁶戸田茂睡^{もすい}…歌人 秘事口伝(古今伝授)を批判 和歌に対する言葉の禁忌を否定 『梨本集』

⁵⁷契沖^{けいちゆう}…僧侶 茂睡説を証明 ^{しもこうべ}下河辺長流と交流(師事)

『⁵⁸万葉代匠記』(光圀の依頼→長流に代わって完成 和歌の道徳的解釈を否定)